

フリースクール

～家から始める学校生活～

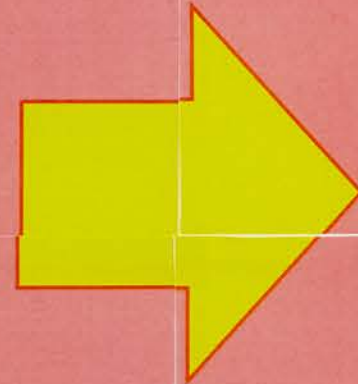


《問題点》

- ・家との距離が遠くて通えない
- ・不登校生徒が安心した学校生活を送れない
- ・身体障がい者は授業を受けることが難しい
- ・入院中で学校に通えない

発言小町、病気や障害のある子供たちについて参照

- ・自らの活かしたい能力を伸ばせない、貴重な時間の浪費。
- ・諦めや挫折による、自信や向上心の喪失。



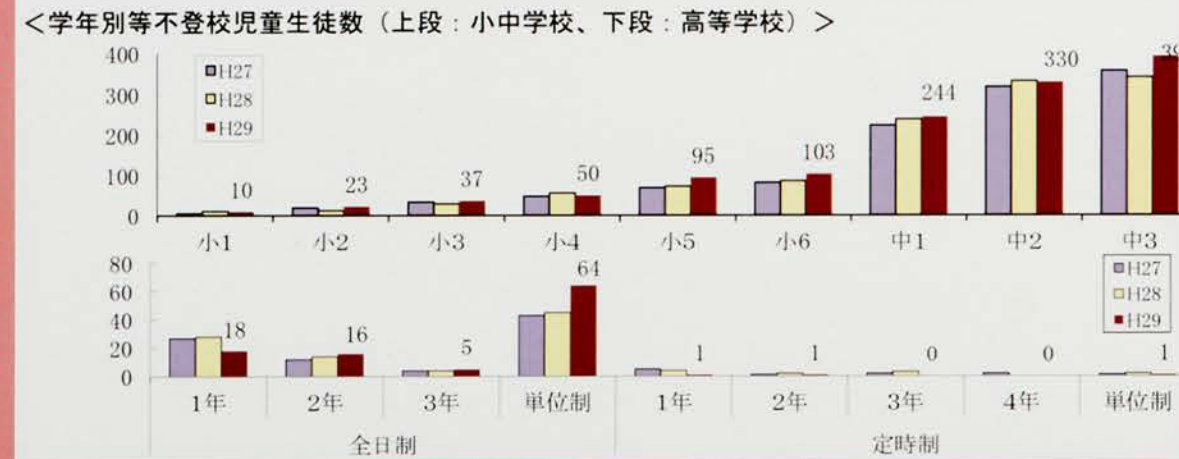
自由に教育を受けられる社会を実現したい！

→ 年齢階層別障がい者数の推移
(身体障がい児・者(在宅))
参考資料・・・障がい者の状況



問題行動、不登校等生徒指導上の諸課題の現状について

→ 平成29年度児童生徒の



《具体的な解決方法》



《実現後の社会》

上記の問題に縛られることなく、無理のない学校生活を送ることができる。

《説明》

- ・テレビ通話で授業を受けることで、出席と同等の単位をもらえ、進級や卒業、進学もできることとする。
- ・テレビ通話なら言葉のやり取りができるので授業中に質問することができ、休み時間にクラスメイトとのコミュニケーションも図れる。
- ・家や病院から授業を受けることで身体障がい者や入院患者の負担を減らすことができる。

自らが望む授業を受けられるようになることで、自身の持つ能力の向上を図れる。

今まで分校などの少人数の学校で、教師側が映像で授業を行う例はあったが、生徒側が通信端末で授業を受けるとするのは珍しく話題性もあるため、世間に広く知ってもらえることができる！